

スピリチュアルケア講座

「共に生きる」 in KURUME 2018

“スピリチュアル”とは、人間を「物」ではなく「者」として把握します。個人的なことですが、わたしは「本物の人間」を「本(物)者の人間」と、書きわけています。一人ひとは唯一の存在であり、それは共に生きる行為のベースであるという確信になっています。

共に生きようとする行為は自己自身から始まり、生涯の課題、言わば全力を尽くす価値あるライブワークです。

心を持って共に生きる行為は、機械のマニュアルのようなものではありません。人生はオリジナルな個性を生きる課題を実現していく過程です。言わばかけがえのない芸術品を創作することです。自他が唯一の芸術品になる過程を手伝わせてもらえる行為は特権です。というのは青写真のない人生を共に生きようとするからです。共に生きようとする行為は毎日を新鮮に生きることを可能にするチャンスです。

この学びは、納得できる人生のために以下を中心課題にします。

・自己は only one !

・人生は only once !

「共に生きよう」とする人をめざしている方、現在すでに実践しておられる方、関心のある方はこの学びにチャレンジし、納得できる生き方へのチャンスとして掴んでみてはどうでしょうか。



※ スピリチュアルケア講座の主な要点は以下のとおりです。

- ・人間としてのアイデンティティの再確認
- ・自分の価値観を知る：無意識に自分の価値観を相手に負わせること
- ・傾聴の育成：ケアは相手のニーズを聞く／聴くことから始まる。そのために的確な訓練が必要。傾聴は重労働であるからです。
- ・みる目：外観にとらわれず相手の品位や内面性をみる目を育成
- ・心：正直であり、責任感、尊敬心、不思議がる心をもつ
- ・知識：現実＝相手の生き方や習慣などを学び続ける姿勢
- ・相手が自分で出来ることを自分で行なえるように援助し、依存者を作らないこと。

第 1 回

日 時：2018年 3月17日（土） 10:15～17:00

場 所：久留米市 市民活動サポートセンター「みんくる」

(久留米市六ツ門町 3-11 くるめりあ 6階)

講 師：ウォルデマール・キッペス

NPO 臨床パストラル教育研究センター 理事長

日本スピリチュアルケア学会 スピリチュアルケア師（指導者）

日本臨床宗教師会 顧問

費 用：3,000 円

テキスト：ウォルデマール・キッペス著

「聴く耳、みる目、理解する心 workbook」800 円（*毎回必ず持参して下さい）

参考テキスト：「ともに生きる 一人間関係とコミュニケーション」サンパウロ 2,500 円

今後の開催予定日 2018 年

第 2 回： 4 月 14 日（土）

第 3 回： 6 月 16 日（土）

第 4 回： 10 月 13 日（土）

第 5 回： 12 月 1 日（土）

(会場および日程は変更の可能性があります)

主 催：NPO 法人臨床パストラル教育研究センター 久留米事務部

〒830-0061 久留米市津福今町 459-10 TEL：0942-31-4836 FAX：0942-31-4835

協力：カトリック福岡教区「社会福音化委員会 福祉部」

協賛：九州臨床宗教師会

スピリチュアルケア講座

「共に生きる」 in KURUME 2018

.....参加申し込み.....

● 第1回 2018年 3月 17日 (土)

そのほかの参加希望日あれば チェックして下さい。

4月 14日、 6月 16日、 10月 13日、 12月 1日

氏名	フリガナ.....		
住所	〒..... -.....		
連絡先	TEL	FAX	
	携帯	e-mail	
※ よろしければ所属する団体名をお書きください			

参考テキスト「ともに生きる—人間関係とコミュニケーション—」購入の方 にチェック

*注：昼食は各自ご用意ください

*** 開催日の2週間前までに提出して下さい ***

申込・問合せ先：関心のある方はどなたでも参加できます。下記へご連絡ください。

野川啓子 電話・Fax：092-524-4387

会場地図：久留米市 市民活動サポートセンター みんくる

